

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		平成26年 7月31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府木津川市相楽大徳50番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 磯矢硝子工業株式会社 代表取締役社長 磯矢 宗孝
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001:2004	
適 用 範 囲	本社全体	
導 入 年 月 日	2003年 2月11日	
認 証 番 号	EMS72811	
基 本 方 針	高効率生産で資源保護。 全員参加の環境マネジメントシステムの構築。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	原材料費と燃料費の予算必達。 （事業計画に基づく予算を目標とする）	
目標を達成するための取組の内容	白びん生産時のカレット比率のアップ（茶びん生産時は100%） 茶びん生産時のオフカラーカレット比率のアップ	
目標を達成するための取組の進捗状況	白びん生産時のカレット比率は68%で目標達成。 茶びん生産時のオフカラーカレット比率は22%で目標達成。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	それぞれに大きな課題はあったが概ね目標達成。 大阪工場と京都工場の統合により、省エネ法では大きく原単位の改善が図れたが、温対法では大阪工場分が上乘せされるかたちとなり温室効果ガスの削減が厳しい状況となったが、目標数値を下回る好結果が出ている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について、これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	毎年9月（期初）に見直しを実施。事業計画にあわせての見直しとなる。今回は変更なし。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。